

国語

(解答番号

1

26

101

106

)

第1問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「I」は、国や社会のあり方を理解するために欠かせないキーワードである。

人生に夢を見出し、その夢を生きようとするのは人の本質といえる。そして人は誰であれ、国や社会、つまりは「世の中」で生きている。だったら世の中に関しても、理想的なあり方、いいかえれば夢を思い描き、それに具体的な形を与えることで現実化を試みるのが、人として自然な姿であろう。

ゆえにいかなる世の中も、「人々がみんなで見ている夢」という側面を持つ。といってこれは、世の中が「夢のようなもの」になりうることを意味するものではない。夢に具体的な形を与えてゆこうとすれば、現実のさまざまな条件によって制約を受けるのは避けられないからだ。

世の中は「X」であり、したがってつねに満足のゆかないものと①「X」でできよう。しよせんそういうものと割り切つてしまえばそれまでだが、夢を見出し、夢を生きようとするのが人の本質なのだから、世の中には「本当なら物事はこうあってほしい」「こうあるべきなのに」といった願望や不満が多々ひそんでいることになる。

人々のホンネとも呼ぶべき、このような願望や不満がもつとも明確に姿を現す領域——それは文化、わけでも大衆性の強い※ポップカルチャーにほかならない。いわばポップカルチャーは「娯楽」の隠れミノのもと、人々がみずからのホンネに基づいて世の中を作りかえようとする、空想的な社会計画の場としての機能を持っているのだ。

「II」もまた、国や社会のあり方を理解するために欠かせないキーワードである。

近代の到来は、世の中に巨大な変化をもたらさずにはおかない。近代化は産業化と切っても切れない関係にあるものの、これは人々の生活をかつてなく便利で豊かにする。

すなわち近代においては、世の中にたいして人々が抱く夢が一気にふくらみ、それらの夢が実現されてしかるべきだという考え方も広まる。「人間はその※理性的能力を駆使することで、世界をいくらかでも理想的な状態に変えてゆけるはずだ」と謳った進歩主義の理念は、かかる考え方を体現したものと評しよう。

ただし近代といえども、いいことづくめではない。世の中に巨大な変化をもたらす以上、近代化の流れに乗り遅れたり、落ちこぼれたりしたら最後、国や社会はかつてなく不利な状態に陥りかねないのだ。その意味で近代は「文明の進歩」に適應するための努力がたえず要求される時代でもある。

しかも近代は、もともと欧米（より正確には西欧）で始まったため、それがもたらす進歩の中味も欧米を基準としたものにならざるをえない。A 明治以後の日本の歩みを振り返っても明らかとなり、欧米に属していない国や地域にとって、近代化と欧米化は実質的にイコールであった。

ならば日本人にとって、近代は「欧米（人）の夢に適應するための努力を強いられてきた過程」とも見なせよう。わが国の近代化が黒船来航という外圧に屈する形で始まったことにも示されるとおり、過去百五十年あまり、日本人が世の中にたいして抱いてきた夢が、どこまで「日本人独自のもの」と見なしうるかは疑問である。

とくに戦後は、自国の過去を「悪」と規定したり、日本人としての※アイデンティティを打ち出すこと自体を否定的にとらえたりする風潮が支配的だったせいもあって、この問題はひときわ深まった。

あわせて厄介なのは、近代における「文明の進歩」のスピードが、時代とともにどんどん速まってゆくことであろう。進歩の基盤をな

すのは科学とテクノロジーの発達だが、ここには累積性という特徴が見られる。

今までになされた発明や発見が多ければ多いほど、新たな発明や発見は迅速、かつ大量になされるようになるのだ。かくして後になればなるほど、世の中の変化のスピードはまさしく機械的に速まってゆく。「人間のための進歩」から「進歩のための進歩」へと、進歩の性格が変わってしまうのである。

われわれの生きる世界は人間が夢見たものにあらず、「進歩」の理念それ自体によって作られた、**B** 機械化された夢と呼ばれるべきものかも知れない。一九四五年、核兵器の出現が世界に大きな衝撃を与えたのも、それが「進歩はもはや人間のためになるものではなく、むしろ人間に害をなすものとなってしまったのではないか」という不安を、端的な形で象徴したせいと思われる。

高度に発達したコンピュータやロボットがみずからの意思にめざめ、人類の制圧や抹殺に乗り出す物語が、SFの定石の一つとなったのも、こう考えると意味**①** シンチヨウである。だが「文明の進歩」こそは近代の中核をなしているため、それに適応する努力をやめてしまうこともできないのだ。

戦前、日本はアジアの国々の中でいち早く近代化に成功した。戦後も驚異的な**②** フツコウと発展をとげ、世界的な経済大国となった。

そのかぎりにおいて、日本人はみずからの夢を形にすることに成功したといえる。けれども今まで述べてきた点を踏まえるなら、この評価にも根本から留保をつけねばならない。われわれが追い求めてきた夢とは、さまざまな意味で外部より押しつけられたものなのである。

日本人にとり、近代は「夢見たもの」にあらず、「夢見られたもの」だったのだ。主体的に「近代」を夢見たつもり日本人が、**※** とりもなおさず欧米人や「進歩」の理念それ自体によって夢見られた存在でもあった、そう**③** ケイヨウすることもできよう。いわゆる右肩上がりの成長がつづいている間は、とにかく豊かになってい

るのだからと言いつつ聞かせて自分を納得させることもできたが、わが国の経済的繁栄にかげりが見えはじめた昨今、そのような姿勢は**④** イジしえない。

「こんなはずではなかった」「話が違う」——これが現在の日本人のいつわらざるホンネではないだろうか。敗戦直後に流行った言葉にならえば「だまされた」という次第である。とすればポップカルチャーにも、国や社会のあり方をめぐるホンネ、つまり **Y** がいつそう色濃く浮かびあがる。

だが人は、自分のホンネがいかなるものか、きちんとわきまえているとはかぎらない。ホンネとは**※** 往々にして利己的だったり理不尽だったりするものの、そう正直に認める者は**※** いかんせん少数であろう。いや、ホンネ自体が論理的な矛盾や破綻を抱えていることすらありうる。

ホンネが矛盾や破綻を抱えているというのは、「自分のホンネが自分でも分からない」ことにひとしい。そしてホンネが分からなければ、人は遅かれ早かれ、自分が何をしているのか分からなくなる。二〇〇〇年代の半ばより**※** 顕著になってきた政治の混乱は、このような事態が社会規模で**※** 顕在化してきたことの表れに違いない。

(佐藤健志 『夢見られた近代』)

※ (文中のことばの意味)

ポピュカルチャー：漫画やアニメに代表される、大衆的文化。
理性的能力：論理的に思考する知的能力。

アイデンティティ：自己が一貫し、確立されていること。
とりもなおさず：そのまま。すなわち。
往々にして：よくあることとして。

いかんせん：残念なこととして。
顕在化：隠れていたものが明らかになること。

問1 〓線a)~e)のカタカナを漢字に直しなさい。

解答番号は裏面の 101 〓 105

a) 「テイギ」 101

b) 「シンチョウ」 102

c) 「フツコウ」 103

d) 「ケイヨウ」 104

e) 「イジ」 105

問2 I・II に入る語の組み合わせとして最も適当な

ものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

解答番号は 1

① I 夢 II 近代

② I 理想 II 変化

③ I 人 II 過去

④ I 娯楽 II SF

問3 X に入る文として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 2

① 人々が抱く夢と、現実的な制約の混ざり合ったもの

② 人生に見出した夢を、世界に現実として具体化したもの

③ 夢の具体的な機能を、社会計画の場で実現させたもの

④ 人間の個人的な空想が、多様な制限と衝突したもの

問4 〓線A「明治以後の日本の歩み」とありますが、筆者

はこれをどのようにとらえていますか。最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 3

① 世の中に巨大な変化が起こり産業化による便利さと豊かさを獲得した反面、社会がかたてなく不利な状態に陥った。

② 黒船来航という歴史的な事実を始めとし、欧米に屈し日本独自のものを否定的にとらえる風潮が支配的となった。

③ 理想を求め人々の生活がかたてなく発展したと同時に、欧米的な理想を基準として西欧化の努力をたえず要求された。

④ 科学とテクノロジーの発達のスピードが上がり、時代とともにどんどん西欧化が加速されていった。

問5 〓線B「機械化された夢と呼ばれるべき」とありますが、なぜですか。最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 4

① 人々が際限なく理想の実現を追い求めた結果、高度に発達した科学や機械が人類の存続における脅威となったから。

② 本来の夢とは人生で達成されるべき目標であるが、文明の発達によって機械が人類の夢を設定するようになったから。

③ 進歩の理念それ自体によって作られた夢が、進歩は人間を害するという不安を具体的に表現するようになったから。

④ 科学の発達につれ、理想の実現は人間のためではなく進歩することそのものを目的に進められるようになったから。

問6 ———線C「近代は『夢見たもの』にあらず、『夢見られたもの』だったのだ」とありますが、どういうことですか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号は 5

- ① 日本人は積極的に自らを近代化し社会や国家を作りあげてきたと自負しているが、経済的繁栄にかげりが見えてきた現在、日本人の過去の努力は方向性が間違っていたのではないかということ。
- ② 理想や願望を現実にしていくのが本来の近代化であるが、日本の夢が外部から生じたものである以上、日本の近代化は経済の成長という点において成功したとは必ずしも言えないということ。
- ③ 日本の近代化を見ると多くの点で成功したと言えるが、その評価にも欧米の価値観の影響が多大に見られることから、日本人が独立して自分自身の夢を追い求めてきたとは決して言えないということ。
- ④ 日本の近代化に一定の評価をすることは可能であるが、その内容は日本人の主目的な理想の実現だったのではなく、欧米化や科学の発達などの外的な条件によって与えられたものだったのではないかということ。

問7 Y に入る表現を、文中から五字で抜き出しなさい。

解答番号は裏面の 106

問8 本文の内容に合致しないものを、次の①～⑥のうちから二つ選びなさい。ただし、解答の順序は問いません。

解答番号は 6・7

- ① 人間はその本質として理想的な世界をイメージしそれを実現しようとする存在であるが、だからといってこの世界は人々の夢に限りなく近づいてゆくというものではない。
- ② 自らの文化を欧米に近づけてゆくことで日本は社会の発展を実現してきたが、人間は世界を理想的なものに変えていくはずだという思想がその根本にあった。
- ③ 日本人が行ってきた夢の実現の過程にはさまざまな問題点があったが、戦後の日本人に自らの過去を否定的にとらえる風潮があったことが問題を複雑にした一因となった。
- ④ 高度に発達した機械類が人類に害をなす物語はもはや一般的なものとなっているが、これらのポップカルチャーの浸透により人々は科学の発達に不安を感じるようになった。
- ⑤ 日本の経済的な成長や繁栄にかげりが見えつつある現代においては、欧米が世界に与えた影響の大きさと科学技術それ自体の性格とにそれぞれ注目する必要がある。
- ⑥ 現代の日本人は「だまされた」という感覚を少なからず持っているが、この感覚は二〇〇〇年代半ばを中心とした政治という領域においてもっとも明確に姿を現す。

第2問

次の文章は、まはら三桃みつとの小説『鉄のしぶきがはねる』の一節である。工業高校に通う三郷みつさと心は、電子機械科ただ一人の女子生徒である。幼少の頃に祖父がおこした「三郷金属工業」が廃業したこともあり、これからは感覚や勘かんに頼る職人技よりコンピュータを学ぶ必要があると考え、「コンピューター研究室」に入部した。ある日、「ものづくり研究部」顧問の中原先生から呼び出され、文化祭で販売する製品をつくるのに人手が足りないため、手伝いを頼まれる。それ以来、※旋盤せんばんの技術を競う大会に向けて、日々練習に励んでいる。本文に続く【会話文】は、本文を用いた授業における教師と生徒の様子である。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

ゴールデンウィークを間近に控えた四月の終わり、部活のミーティングで三つのことが伝えられた。

「毎年のことやけど、連休の間も練習はありません」

「はい」

A だれもが真顔でうなずいた。今は一本でも多くの課題部品をつくりたい時期だ。反復練習、反復練習。練習を重ねて、体に課題の感覚を覚え込ませておきたい。

「ついでに五月の連休に特別講師に来てもらうことになった」

「※小松さん帰ってきたんですか？」

「いや」

声を上げる心に、先生は小さく首を振って言った。

「本校の卒業生、さきはらゆきこさんだ」

崎原、由希子？

どこかできいたことがある。

名前をきいただけなのに、心の頭の中でなぜか漢字に変換へんかんされた。もしかして。

顔を上げた心に、「そうだ」というように先生はうなずき、

「本校の卒業生。〈※ものコン〉の全国三位入賞者よ。大手機械メーカーに就職して、今は〈※技能五輪〉の強化選手としてがんばってる」

B 一度しか見ていないはずの笑顔が、くつきりと思いつき出された。初めて見た時、心はあの笑顔に抵抗を覚えた。旋盤に対して複雑な思いがあったからだ。工場を造り、壊した。懐かしいけれど、つらい。好きだけれど、嫌い。旋盤は心にどうしようもない④二律背反にりつはいはんをつくきつけてくる。それにまっすぐに取り組むことのできる崎原さんの笑顔を、ちゃんと見ることができなかった。

ごちゃごちゃと引っかかる思い出を忘れたくて、コンピューターの世界を選んだつもりだった。

「ほら、この人よ」

先生は持っていたファイルの中から、見覚えのある新聞のコピーを取り出した。

課題部品を手にした崎原由希子さん。

「こんな人でしたっけ」

その笑顔から受ける印象があまりにちがうことに、心は少し⑥うろたえた。

あの時うざつたいとさえ感じた笑顔は、そこにはなかった。はにかむような控えめな微笑ほほえみ。けれど、はちきれんばかりにちかちかと輝いている。

C この笑顔の裏側にあるものが、心には今ならわかる。毎日の地味な積み重ね。真夏はただならんと滴したたる汗をぬぐいながら、冬は凍えるほど冷たい指先にたえながらの練習。

膨大な時間を費やして練習をしても、体に残るものはほんのわずかだ。やってられないほど効率が悪かった。けれどわずかながらも確かに身につくものがある。だから続けられる。

未熟ながら、※テーパもネジもつくれるようになった。※隅肉すみにくもなんとかやれる。

崎原さんの笑顔に隠れているのも、たぶんそういう自信だと思う。

もつと練習すれば、もう少しくまくなれるんじゃないか。そういう期待。たぶん。

まだまだ全然追いつけないけれど、崎原さんの体の中にあるものを、自分も少しはつかんでいると心は思う。だからこんなに崎原さんの笑顔がまぶしく見えるのだろう。

「それから」

中原先生は声を引き締めた。

「校内選考は、例年どおり六月初めだ。中間テスト明けでもあるけど、あわせてがんばってくれ」

すつと冷ややかな空気が流れた。校内選考。選ばれるのはひとり。か、ふたり。下腹にぐつと力が入った。自分でも意外なほどの思いが込み上げてきた。ひとりは※原口に決まっているにしても、もうひと枠可能性が残っている。

出たい。

混じりけのない、ただまっすぐな思いだった。突然、◎途方もないような道が目の前に開けたみたいにな気になる。

地区大会、九州大会、全国大会。意味なんかいらぬ。とにかく行けるところまで行ってみたい。見えているところには行ってみたい、それだけだ。Dストレートな思いが、つき上げるように心の胸に湧いてきた。

数時間後、X心の胸に芽生えたまっすぐな思いは思わぬ力にゆがんでしまうことになる。その日の練習を終え、工場の鍵を職員室に返しに行った時だった。

「二年三組、三郷心入ります」

大きな声で挨拶をして入ると、中からぬつとなじみのない顔が出てきた。首からネームプレートを下げていて、自動車科教諭 宮田雅治と書いてある。心は会釈をした。

「おお、きみが三郷心くんか」

学科がちがうと接点はほとんどないが、相手は心を知っているら

しかった。

「はい」

うなずくと、宮田先生はほくほくと笑って、

「(ものコン) に出るんやろ。がんばれよ」

心の肩をどーんとたたいた。

「まだ決まったわけじゃない……」

言いかけた言葉を宮田先生は意味不明な言葉でさえぎった。

「決まったも同然よ。せつかく女子が旋盤やつとるんやから」

「え？」

つながりがよくわからなくて、心は瞬きをした。

「* そう

いう役割も背負つとるんやから、きみにはがんばってもらわんと。

自動車整備のほうも女子がおるとよかったんやけどね」

それだけ言う宮田先生は、ぽかんとする心の脇をすり抜けて職員室を出ていった。

Yざらざらとした気持ち悪さが広がって、心は胸を押さえた。

(まはら三桃 『鉄のしぶきがはねる』)

※(文中のことばの意味)

旋盤 … 鉄を機械で削って加工すること。また、その技術。

小松さん … 旋盤の技術を指導してくれる老職人。

ものコン … ものづくりコンテストのこと。高校生が目指すものづくりの頂点とされる大会。

技能五輪 … 旋盤の技術を競う世界大会。

テーパー … 金属部品的一种。

隅肉 … 金属の角を加工する技術のこと。

原口 … 原口修二。「ものづくり研究部」の部員。

問1 線a～cの文中における意味として最も適当なものを、あとの①～④のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は 8 ～ 10

a 「二律背反」 8

- ① 守らねばならない規律に反した結果、わざわざが生じてしまうこと。
- ② 二つの相反することが同時に存在しているため、自己矛盾に陥ること。
- ③ 裏側に別の意味が隠されているが、表面には現れ出ないこと。
- ④ 矛盾するように見えるものが、実は切り離せない関係にあること。

b 「うろたえた」 9

- ① 思いがけないことに驚き、どうすればいいかわからずまごつく様子。
- ② 突然のことに動揺しながらも、平静をつくるおうとするぎこちない様子。
- ③ 予想していたことではあるが、意外にもそのちがいに慌てふためく様子。
- ④ そんなはずではなかったと、自分の考えがまちがっていたことに落ち込む様子。

c 「途方もない」 10

- ① なんでもない
- ② さほどでもない
- ③ とんでもない
- ④ おぼつかない

問2 線A「だれもが真顔でうなずいた」とありますが、

ここから読み取れる部員たちの心情として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 11

- ① 大会までのたった短い期間で、自分の技術が向上しなければ出場できないかもしれないと不安に思う気持ち。
- ② 大会までに残された時間は限られているが、自分ができることに全力で取り組もうとする意気込みに満ちた気持ち。
- ③ 大会に出場できるのは一人か二人なので、ライバルとなる他の部員に負けたくない自分奮起させる気持ち。
- ④ せっかくの連休であるにもかかわらず、大会に向けて黙々と練習しなくてはならないことを不満に思う気持ち。

問3 線B「一度しか見ていないはずの笑顔が、くつきり

と思ひ出された」とありますが、その理由として最も適当なもの、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号は 12

- ① 崎原さんの笑顔を初めて見たときの心は、思い出したくない記憶から自分を遠ざけるためコンピューターの世界を選択したので、別世界の笑顔にはまったく関心がなかったから。
- ② 崎原さんの笑顔を初めて見たときの心は、旋盤の技術に誇れるものがまっただくなかったため、全国大会三位に入賞したその輝かしい笑顔を直視することができなかったから。
- ③ 崎原さんの笑顔を初めて見たときの心は、祖父から受け継いだ技術がまだじゅうぶんに発揮されない状況だったので、その自慢げな笑顔を見ることができなかったから。
- ④ 崎原さんの笑顔を初めて見たときの心は、旋盤に対してやりきれない気持ちがあったため、そのはちきれんばかりの笑顔を素直な気持ちで受け入れることができなかったから。

問4 — 線C「この笑顔の裏側にあるものが、心には今なら

わかる」とありますが、その内容を説明した次の文の

ア

ウに入る最も適当なものを、あとの①～⑥のうちから一つずつ選びなさい。

解答番号はアが 13 ・イが 14 ・ウが 15

崎原由希子さんは、毎日、旋盤の技術を高めようとひたむきなまでにアで鉄に向き合うことによって、わずかではあるが確かに身についたと実感できるものがあり、それが、自然にイとなつて、ウな「笑顔」に表れ出ているのだと、今の心にはわかるといふこと。

- ① 不安と恐怖
- ② 強固で自慢げ
- ③ 自信と期待
- ④ 純粹な気持ち
- ⑤ やるせない気持ち
- ⑥ 穏やかで控えめ

問5 — 線D「ストレートな思いが、つき上げるように心の

胸に湧いてきた」とありますが、ここから読み取れる心の心情

として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 16

- ① 自分でも旋盤の技術が身につけてきたことがわかってきたので、あとはその実力を中原先生の目で直接見てもらいたいと焦る気持ち。
- ② 崎原さんの努力の結晶による成果よりも、今の自分は大会出場以前に旋盤に対する複雑な心境をぬぐい去りたいと苦しみ悩む気持ち。

③ 崎原さんの笑顔の印象から自分も旋盤にまっすぐ取り組んでいることに気づき、自分の力を存分に発揮したいと奮い立たせる気持ち。

④ 旋盤の技術が高い原口には負けたくない気持ちが強く、なんとしても大会に参加して自分の力を試したいというまっすぐな気持ち。

問6 * に入る宮田先生の言葉として最も適当なものを、

線X「心の胸に芽生えたまっすぐな思いは思わぬ力にゆがんでしまうことになる」、線Y「ざらざらとした気持ち悪さが広がって、心は胸を押さえた」を参考にしながら、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 17

- ① 女子が旋盤やるなんて珍しいけんね。それだけで新聞やらテレビやらも来るやろう。そしたら学校のPRにもなるやんね。
- ② 女子が旋盤をやりおるいうことを知ったときは、みな驚いたぞ。だが、努力してその技術が認められたんやけ、がんばるしかないけんね。
- ③ お祖父ちゃんの影響を受けて、旋盤の世界に入るとは初めから定まった運命なんやけ。嫌でもその使命を果たすのが、孫としてのつとめやけんね。
- ④ 卒業生の崎原のようになりたい言うとなつたやろ。第二の崎原目指して、がんばったらええんぞ。あと、学校のためにも代表として精一杯やってくれんけ。

問7 本文の内容と表現に関する説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 18

- ① 一文を極端に短くすることによって、文章全体をテンポよく明快にしている。また、平易な言葉を使っているうえ、「」を多用して会話文にすることで、より臨場感ある切実な状況として印象づける効果がある。
- ② たった一人の女子である心は、他の男子生徒に負けたくない一心で、また競うようにして、顧問の言葉に真剣に向き合おうとしている。それは、何気ない「はい」という言葉でさまざま反応する姿からもわかる。
- ③ 崎原由希子の名前を聞いただけで、頭の中で「漢字に変換された」という表現には、心の複雑な心境を読者に読み取らせようとする意図が見える。それは、その後の心の成長する内面の伏線としても効果的な表現となっている。
- ④ 「旋盤」や「隅肉」、「テーパ」などの用語によって本文全体に難しい印象を与えている。その反面、「どこかできいた」、「名前をきいただけ」と、「聞く」をひらがな表記にすることで、その印象を和らげている。
- ⑤ 登場人物の表情や笑いを、「ちかちかと輝いている」、「宮田先生はほくほくと笑って」などと独特な表現で描いている。そのことにより、それらの人物の心情に注目させようとする直接的な効果がある。

問8 【会話文】の中で、生徒Aが抱いた——線Eの疑問を、教師のもと生徒たちが意見を交わした結果、その疑問を読み解くこととなります。生徒Bの発言にある には、その前に発言した生徒CとDの意見を聞いて、答えた内容が入ります。その内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 19

- ① 心が原口に勝つためにはどうしても旋盤の技術で勝負するしかないのです、そのためには全国三位の崎原さんを目標にしなければ勝ち目はないということがわかったからだ
- ② 心も、崎原さんのようにまっすぐな気持ちで旋盤の技術を高めようと努力した結果、ほんの少しでも身につくものがあると、実感を通して知ることができたからだ
- ③ 心のなかでくすぶっていた思い出さくなくない記憶が、崎原さんの存在によって勇気づけられ、旋盤の技術を高める原動力になったということに気づかされたからだ
- ④ 心自身は旋盤技術がどれほど身についているかわからずにはいたが、なじみのない宮田先生からほめられることで、崎原さんの自信に満ちあふれる気持ちがわかったからだ

第3問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

※中ごろのことなるに、※津の国難波の里に、※おほちとうばと侍り。うば四十に及ぶまで、子のなきことを悲しみ、※住吉に参り、なき子を祈り申すに、※大明神^①あはれとおぼしめして、四十一と申すに、ただならずなりぬれば、おほぢ、喜び限りなし。やがて十月と申すに、^②いつくしき男子をまうけけり。さりながら、生まれおちてより後、背[※]一寸ありぬれば、やがて、その名を、一寸法師とぞ名づけられたり。

年月を経るほどに、はや十二三になるまで育てぬれども、背も人ならず、つくづくと思ひけるは、※ただ者にてはあらざれ、ただ化物風情にてこそ候へ、われら、いかなる罪の報いにて、かやうの者をば、住吉より給はりたるぞや、※あさましきよと、※見る目も不便なり。夫婦思ひけるやうは、あの一寸法師めを、いつかたへもやらばやと思ひけると申せば、やがて、一寸法師、このよし承り、親にも^Aかやうに思はるるも、^③口惜しき次第かな、

^Bいつかたへも行かばやと思ひ、刀なくはいかがと思ひ、針をつうばに[※]請ひ給へば、取り出し[※]たびにける。すなはち、麦わらにて[※]柄鞘をこしらへ、^C都へ上らばやと思ひしが、^④自然舟なくてはいかがあるべきとて、またうばに、「[※]御器と箸とたべ」と申しうけ、名残惜しくとむれども、立ち出でにけり。住吉の浦より、御器を舟としてうち乗りて、都へぞ上りける。

※(文中のことばの意味)

(『一寸法師』)

中ごろのことなるに…それほど古くないことであるが。
津の国難波の里…今の大阪市。
おほちとうば…年老いた男と女。
住吉…住吉神社。
大明神…ここでは住吉大明神。
一寸…約三センチメートル。
ただ者…普通の者。
化物風情…化け物のようなもの。
あさましきよ…残念なことだよ。
見る目も…人が見ても。
請ひ給へば…お願いなさると。
たびにける…お与えになった。
柄鞘…刀のつかとさや。
御器…お椀。

問1 線a～dの文中における意味として最も適当なものを、あとの①～④のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。
解答番号は 20 ～ 23

a 「あはれ」 20

- ① すてきだ
- ② 感心だ
- ③ 気の毒だ
- ④ 立派だ

b 「いつくしき」 21

- ① ちいさい
- ② うるさい
- ③ かしこい
- ④ かわいい

c 「口惜しき」 22

- ① 気の毒な
- ② 粗末な
- ③ 残念な
- ④ やっかいな

d 「自然」 23

- ① しぜんと
- ② おのずから
- ③ みずから
- ④ もしも

問2 線A「かやうに」の指す内容として最も適当な部分を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。
解答番号は 24

- ① はや十二三になるまで育てぬれども、背も人ならず
- ② ただ者にてはあらざれ、ただ化物風情にてこそ候へ
- ③ われら、いかなる罪の報いにて、かやうの者をば、住吉より給はりたるぞや
- ④ あの一寸法師めを、いづかたへもやらばや

問3 線B「いづかたへも行かばや」の現代語訳として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。
解答番号は 25

- ① どこかに行かせたい
- ② どこかに行かせたくない
- ③ どこへでも行きたい
- ④ どこへでも行きたくない

問4 線C「都へ上らばや」の理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。
解答番号は 26

- ① 父母から早く自立したかったから。
- ② 父母にじやまもの扱いされたから。
- ③ 父母に自立をすすめられたから。
- ④ 父母と都で成功を約束したから。

これで問題は終わりです。